

# サービスラーニングⅢ まちづくりマーケティング演習 合同ガイダンス

2017年5月24日



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

1

## 地域マネジメントコースとは



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

3

## Introduction

- 地域マネジメント  
(Urban and Regional Management)  
都市や地域をマネジメントするために何を学ばなくてはならないか？  
→いきなり全てが出来るとは考えていない  
→最初はその精神 (Essence) を学ぶことを考えてほしい



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

5

## イオン九州の事例



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

7

# 地域マネジメントコース Urban and Regional Management Course

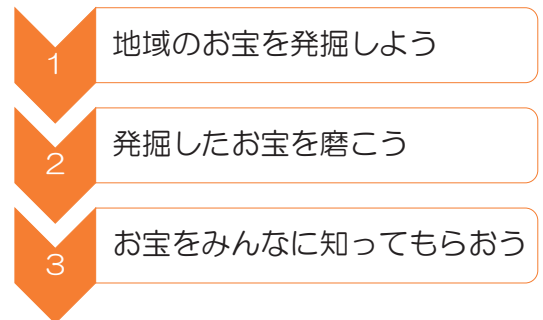
日本文理大学経営経済学部  
Nippon Bunri University  
Department of Business and Economics



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

2

## 地域マネジメントコース



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

4

## Aims and Purposes

- 企業や団体に貢献するのは当たり前  
→その上で都市や地域に貢献できる人材の育成
- そのための教育プログラムの開発と提供をおこなう  
→理論と実践



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

6

## まちづくりとは？



© Urban and Regional Management Course, Department of Business and Economics,  
School of Business and Economics, Nippon Bunri University

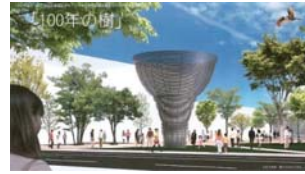
8

- まちづくりって何だろう？
  - 街路をきれいにする？
  - 高層ビルを建てる？



出典：大分市ホームページより

- まちづくりって何だろう？
  - 街路をきれいにする？
  - 高層ビルを建てる？



人が歩いていない

出典：大分市ホームページより

- **因果関係を探る**形でのまちづくりマーケティングが行われていない。
  - 東九州自動車道ができれば、お客さんが来る。
  - JRおおいたシティが開業すれば、中心市街地は活性化する。



- 従来の社会調査では、回答した**結果**の**原因**がわからないことが多い。

- 世の中で起きている社会現象をデータとして収集し、データを分析することで、世の中の社会現象を定量的に捉えること

- **経験と勘**のみでは、社会現象を正しく理解できなかったり、問題の解決にはつながらないことがある。
- 科学的なデータから客観的に社会現象をとらえることで、政策評価を行うことができる。

- ※社会調査法 (Social Research Methods)
- ※まちづくりマーケティング (Marketing of Urban Development)
- ※地域イノベーション論 (Regional Innovation)
- ※地域ブランド論 (Research of Regional Brand)
- 観光ビジネス論 (Tourism and Business)
- サービスラーニング (Service-learning)
- Etc.



イベントの効果計測  
費用対効果は？

まちづくりマーケティング演習

- 2000 トキハわさだタウン開業
- 2002 パークプレイス大分開業
- 2005 佐賀関町、野津原町と合併
- 2011 大分PARCO開店
- 2013 ホルトホール大分 オープン (上野の森再開発)



- ・東九州自動車道の開通
- ・JRおおいたシティの開業
- ・県立美術館OPAMオープン



- ・将来のまちの動向を予測する手法は？
  - ・定量的な調査を実施する。
  - ・2012年より本格的な調査を毎年実施
    - ・福岡大学都市空間情報行動研究所(FQIBC)と協力



福岡大学都市空間情報行動研究所(FQIBC)の推定結果  
<http://www.qbic.fukuoka-u.ac.jp/article/2015/20150410ns/20150410FQBICRelease.pdf>



- ・消費者行動に焦点をあててまちづくり政策を行う。
- ・消費者のマイクロな行動のエビデンスにもとづいて評価する。
  - ・消費者志向のまちづくりのための政策評価
  - ・回遊行動調査
    - ・消費者の回遊行動履歴を、立ち寄った場所、そこの目的と支出額の3つの組が、回遊の途上で、どのように変化するか、を記録する。



# フィールド・スタディを中心とした 学生主体の地域活性化カリキュラム

# カリキュラム概要

- 大分市中心商店街で、学生が現場に出て、大分の魅力を発掘する。
- 発掘した魅力を消費者やに関心を示してもらうために、どのような情報を提供することが効果的かを学生同士で議論しあう。
- マーケティングの技能を身につけると同時に、「人間力」の育成と地域に貢献する。



# 実施概要

- まちの魅力を紙に書いて写真を撮る
- SNSを使って
- 情報共有・議論を行う
  - 春休みに入ったので学生が揃うことが少ないため



1	フィールド・スタディ	豊後大野市にある「ジオパーク」の魅力を発見し、写真と短文で記録する。
2	写真の共有	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。
3	アプリの開発	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。
4	アプリの活用	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。
5	アプリの活用	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。
6	アプリの活用	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。
7	アプリの活用	発見した魅力を写真と短文で共有し、SNSを通じて情報共有・議論を行う。

# おおいた街なかナビ

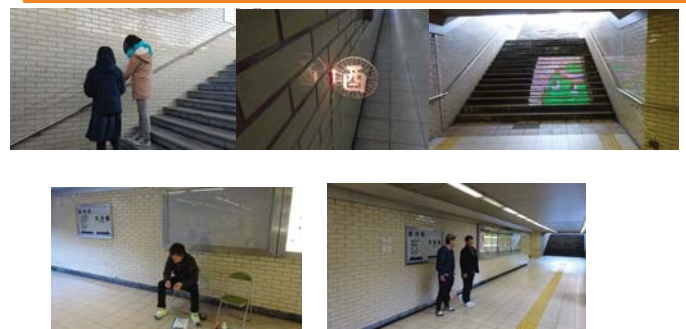


# 背景

豊後大野市には、ジオパークなどの地域資源が数多く存在するが、これらが顕在化されておらず有効な地域観光資源となっていない。



# 国道10号地下道社会実験



工学部の学生がシカケを作り、回遊を誘発  
経営経済学部の学生が検証

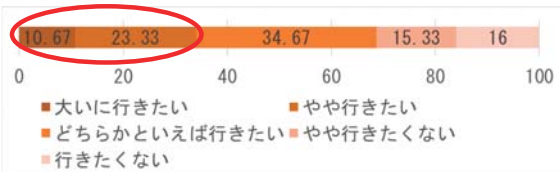
# サービスラーニング

この講義は、豊後大野市において、自然やジオパーク、伝統・文化、地産のものを生かした観光資源や課題を発見し、その理解に基づいて、説得力のある意見表明を行える能力を養うことを目的とする。

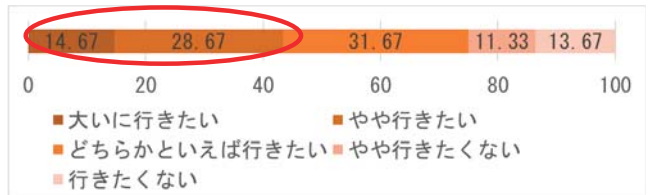


# サービスラーニングIII

## Aコース：池に映る神秘的な紅葉狩りコース



## Bコース：秋を五感で楽しむコース



## シンポジウムでの発表

2016年11月19日(土) (於：大分銀行宗麟館2階ホール)  
 2016年ものがたり観光行動学会第6回年次大会九州広域観光シンポジウム  
 「普段使いのローカル線『沿線の日常』が注目される観光の時代」  
 (主催：ものがたり観光行動学会、日本文理大学)において学生発表  
 学生の視点で豊後大野市の魅力を写真や動画におさめ、動画編集を行うと同時に、  
 ポスターを制作し、「豊後Den説」として発表しました。



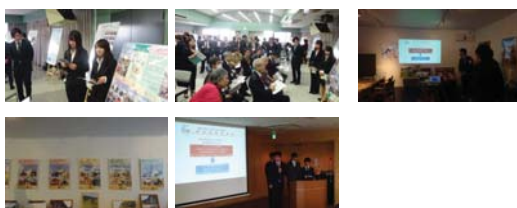
## 大学生観光まちづくりコンテスト2016 (大分ステージ)

2016年9月9日(金)11:00-17:30  
 場所 ホルトホール大分(大分市)小ホール  
 チーム サービスマーケティング2016  
 メンバー 矢田悠馬、相川瑞貴、上米良千尋、佐藤海紗  
 タイトル Bungojoruno(ブンゴジョルノ)五感で楽しむコース



## 報告会の開催

2017年2月11日  
 地方創生大学等連携プロジェクト支援事業(県委託事業)の報告会  
 平成28年度日本文理大学COC事業地域志向プロジェクト研究成果報告  
 を兼ねたワークショップを開催  
 2017年2月4日  
 地方創生大学等連携プロジェクト支援事業(県委託事業)成果報告会



## 木佐上コミュニティセンター

2016年6月4日  
 木佐上コミュニティセンター  
 (旧木佐上小学校の地域振興のための利用)



## このコースで学んでほしいこと

- 問題意識をもつ
- 問題となる原因は何かを理論的に考える
- データ(エビデンス)にもとづいた説明
- 回遊行動調査をはじめとする、調査の手法、企画、設計、実施と実践



- 課題をみえる化し、問題解決までの道筋を合理的(Rational) 論理的(logic) に説明できる人材の育成
- 地域へのプレゼンテーションを通じて説明力を育成 地域を牽引する人材への成長を目指す

2017年5月24日

サービスラーニング III  
ガイダンス

講義概要

本科目では、平成28年度2年次に対して開講したサービスラーニングIIを踏まえ、豊後大野に点在するジオパークや磨崖仏、歴史的建造物、食がなぜ顕在化されないのかについて、まちづくりマーケティング論、観光ビジネス論、地域イノベーション論、地域経営論などの学問の知識を用いて、より科学的な手法で洗い出し、モデルを構築し、研究報告会などで報告する。

講義日程案

第1・3木曜日（豊後大野）または第1・第3月限目（大分市中心部、大分県全域）  
別途、観光学入門を履修することが望ましい。

- ・第1回 豊後大野の課題を洗い出す。（報告会の発表）
  - ・観光まちづくりコンテストエントリー（5月19日）
- ・グループ編成
- ・グループごとの課題設定
- ・現地視察
- ・現地合宿

講義内容

現地視察、ディスカッション、発表

履修上の注意

合宿は宿泊施設の予約の関係で、参加の可否を5月31日までにアンケートフォームから回答して下さい。履修生が宿泊施設収容人数を超えていますので、1年次履修者を優先します。

アンケートフォームは

<http://www.nbu.ac.jp/~imanishi/>

または、「今西研究室 NBU」で検索して、サービスラーニングIIのリンクから回答して下さい。その他、18号館掲示板にて随時案内の掲示をします。掲示板に注意して下さい。

1. 不明な点があれば、今西・本村・山城まで連絡下さい。
  - (ア)本村 19号館2階 motomura@nbu.ac.jp
  - (イ)今西 19号館2階 imanishimm@nbu.ac.jp
  - (ウ)山城 19号館4階 yamashioks@nbu.ac.jp



# サービスラーニングⅢ（地域） 講義日程

- 場所: 18A41教室
  - 第1、第3、第月曜日
  - 第2回 6/5
  - 第3回 6/19
  - 第4回 7/3
  - 第5回 7/17（海の日 講義日）
  - 第6回 7/31
  - 第7回 8/7
  - 合宿 8月28(月)-30日(木)
- 合宿は申し込みが必要です。  
合宿後の履修中止はできません。

